1.議事日程第1号

(平成20年第5回大口町議会臨時会)

平成 20年 5 月 8 日 午前 9 時 3 0 分 開 議 於 議 場

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4(日程追加) 議長の辞職について

日程第5(日程追加) 議長の選挙について

日程第6(日程追加) 副議長の辞職について

日程第7(日程追加) 副議長の選挙について

日程第8 常任委員会委員の選任について

日程第9 議会運営委員会委員の選任について

日程第10 愛知県尾張水害予防組合会議員の選挙について

日程第11(日程追加) 一部事務組合議会議員の選挙について

日程第12(日程追加) 特別委員会委員の選任について

日程第13(日程追加) 閉会中の継続審査・調査の申し出について

2. 出席議員は次のとおりである。(15名)

1番	吉	田		正	2番	田	中	_	成
3 番	柘	植		満	4番	畄		孝	夫
5 番	宮	田	和	美	6番	酒	井	廣	治
7番	丹	羽		勉	8番	土	田		進
9番	鈴	木	喜	博	10番	木	野	春	徳
11番	齊	木	_	Ξ	12番	倉	知	敏	美
13番	酒	井	久	和	14番	吉	田	正	輝
15番	宇	野	昌	康					

3.欠席議員は次のとおりである。(なし)

4.地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

町 長 酒 井 鍈 副 町 長 社 本 一 裕 政策調整室長 兼 総 務 部 長 教 育 長 井 上 辰 廣 森 進 政策調整室参事 兼政策調整課長 総務部参事兼情報課長 大 森 滋 小 島 幹 久 健康福祉部長 水 野 正 利 環境建設部長 近 藤 則 義 環境建設部参事 兼環境経済課長 勝 会計管理者 杉 本 広 前 田 文 守 教 育 部 長 兼生涯学習課長 Ξ 輪 教育部参事 恒 久 野 田 敏 秋

5. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議会事務局 議会事務局長 近藤 登 次 長 佐藤 幹 広

開会及び開議の宣告

議長(宇野昌康君) それでは、ただいまから平成20年第5回大口町議会臨時会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

直ちに、お手元に配付いたしました議事日程の順序に従い会議を進めます。

(午前 9時30分)

会議録署名議員の指名

議長(宇野昌康君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第117条の規定により、7番 丹羽勉君、8番 土 田進君を指名いたします。

会期の決定について

議長(宇野昌康君) 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りをいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思います。これに御 異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(宇野昌康君) 異議なしと認めます。よって、会期は本日1日限りと決定をいたしました。

諸般の報告

議長(宇野昌康君) 日程第3、諸般の報告を行います。

監査委員から、例月出納検査結果の3月分についての報告がありましたので、その写しをお 手元に配付いたしました。

次に、本臨時会説明員として、町長以下関係職員に対して、地方自治法第121条の規定により出席を求めておりますので、報告をいたします。

以上で諸般の報告を終わります。

ここで暫時休憩といたします。

(午前 9時32分)

副議長(倉知敏美君) 休憩を閉じ、会議を再開いたします。

(午前 9時35分)

(議長 宇野昌康君、除斥に該当するため退場)

副議長(倉知敏美君) 先ほどの休憩中に議長 宇野昌康君から議長の辞職願が提出されましたので、かわりに私が議長を務めさせていただきます。

お諮りいたします。議長辞職の件は急施事件と認め、日程の順序を変更し、日程第4として 直ちに議題といたしたいと思います。御異議ありませんですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(倉知敏美君) 異議なしと認めます。よって、議長辞職の件は急施事件と認め、日程 第4として議題とすることに決定いたしました。

議長の辞職について

副議長(倉知敏美君) 日程第4、議長の辞職についてを議題といたします。

まず、辞職願を議会事務局長に朗読させます。

議会事務局長(近藤 登君) 朗読をいたします。

辞職願。平成20年5月8日、大口町議会副議長 倉知敏美様、大口町議会議長 宇野昌康。 今般一身上の都合により議長の職を辞したいので、許可されるよう願い出ます。

以上でございます。

副議長(倉知敏美君) お諮りをいたします。宇野昌康君の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(倉知敏美君) 異議なしと認めます。よって、宇野昌康君の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

(15番 宇野昌康君 入場・復席)

副議長(倉知敏美君) ここで暫時休憩いたします。

(午前 9時37分)

副議長(倉知敏美君) それでは休憩を閉じ、会議を再開いたします。

(午前 9時38分)

副議長(倉知敏美君) ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。ここで日程の順序を変更し、日程第5として議長の選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

副議長(倉知敏美君) 異議なしと認めます。よって、日程の順序を変更し、日程第5として 議長の選挙を行うことに決定をいたしました。

議長の選挙について

副議長(倉知敏美君) それでは日程第5、議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場を閉鎖いたします。

(議場閉鎖)

副議長(倉知敏美君) ただいまの出席議員数は15名です。

立会人を指名いたします。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に9番 鈴木喜博君、10番 木野春徳君を指名 いたします。

投票用紙を配付いたします。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。

(投票用紙配付)

副議長(倉知敏美君) 投票用紙の配付漏れはありませんでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

副議長(倉知敏美君) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

副議長(倉知敏美君) 異状なしと認めます。

これより投票に移ります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、1番議席から順次投票願います。

(投票)

副議長(倉知敏美君) 投票漏れはありませんでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

副議長(倉知敏美君) 投票漏れなしと認めます。

これで投票を終了いたします。

開票を行います。

鈴木喜博君、木野春徳君、開票の立ち会いをお願いいたします。

(開票)

副議長(倉知敏美君) それでは、選挙の結果を御報告いたします。

投票総数15票、これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

有効投票15票、無効投票ゼロ票です。有効投票のうち、吉田正輝君15票、以上のとおりでございます。

この選挙の法定得票数は4票です。よって、吉田正輝君が議長に当選されました。 議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

副議長(倉知敏美君) ただいま議長に当選されました吉田正輝君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

当選されました吉田正輝君より発言を求められておりますので、よろしくお願いをいたします。

吉田正輝君。

新議長(吉田正輝君) 皆さん、改めましておはようございます。

一言ごあいさつを申し上げます。

このたび、不肖私が議員の皆様方の御推挙によりまして大口町議会議長の要職につくことに なりましたことは、まことに身に余る光栄であり、心から感謝申し上げる次第でございます。

私は、本町議会議員としてその経験も浅く、また浅学非才でその器ではないことをよく承知しておりますが、ここに皆様方の御推挙を受けました上は、一身を挺してその御厚志に報いる覚悟でございます。議会運営につきましては、不偏不党、公正無私の立場を堅持いたしますことをここにお誓い申し上げる次第でございます。何とぞ皆様方の手厚い御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、町執行部の皆様方にお願いいたしたいと思いますが、私たち議員もいたずらに摩擦を 起こすようなことはもとより避けなければなりませんが、同時に安易な妥協に陥ることがあっ てはならないと存じます。町発展の上に立って、正しく相携えて町民の信託にこたえなければ ならないと考えておりますので、御協力のほどよろしくお願い申し上げ、甚だ簡単ではありま すが、私の就任のあいさつといたします。よろしくお願いします。

副議長(倉知敏美君) 吉田正輝議長、議長席にお着き願います。

(倉知敏美君 自席へ、吉田正輝議長 議長席に着席)

議長(吉田正輝君) それでは、前議長より発言を求められておりますので、よろしくお願い いたします。

宇野昌康君。

前議長(宇野昌康君) それでは、議長より貴重なお時間をいただきました。一言退任のごあ

いさつをさせていただきます。

ただいまは議長選挙、満場一致で御推薦をいただきました。私からも厚く御礼を申し上げます。議長とはずうっとお互いに議員になった以前からの非常に深いつき合いの中で、私も優秀な一議員と認めておるところでございます。どうかひとつこの1年間、皆様方の温かい御支援の中に任務を遂行されますように御協力をお願いしたいと、まずもってお願いをするものでございます。

さて、私でございますけれども、この1年間振り返ってみまして、非常に自分ながらに波乱 万丈の1年であったろうと、こんなことを今思っておるところでございます。

大口町議会議長としましては、もう完全燃焼しておると自分ながら思っております。それはいろいろと問題等々起きました新しい中学校の建設云々の中で、私は盟友からもきつい叱咤を受けました。しかしながら、お互いに話し合いながら、それを解決しながら、この大きな事業をなし遂げた完成式に向かって、本当に皆様方にも御迷惑をおかけしましたけれども、進んでまいりました。そして、見事に完成式が無事終了したわけでございます。本当に皆さん方のすばらしい人気の中で、そして自由参加の中にも500名から700名の皆様方に来ていただき、本当にすばらしいことだったと、皆様方の協力のたまものと深く感謝を申し上げるところでございます。そうしたことで、皆様方の御協力により、この1年間は大口町議会議長としましては完全燃焼したつもりでございます。

しかしながら、愛知県町村議長会の会長として、一つ大きなテーマを抱えながら、この20年度に向かって理事会でいろんな意見を醸し出しながら進むやさきのこうした退任でございます。この辺のところが少し寂しい気持ちがいたしますが、尾張5町の議長の皆様方にきつい御要望をいただいて会長に就任して1年間、大口町議会の恥にならないように一生懸命に頑張ってきて、立派な足跡を残してきたと思っております。当然、私の残任期間1年間は告田議長が理事として出ていただきます。私以上に理事会で胸を張って、私の足跡以上のものをつけていただけたらなあと、こんなことを新議長にも要望しますし、どうか皆様方もそんな気持ちの中で新しい議長を支えていただきまして、御協力、またいろんな面でアドバイスをしていただけたらなあと、こんなことを思っておるところでございます。

いろいろと今回事情がございまして、本当にちょっとこういう言い方はまずいかもわかりませんが、議会の空気が非常に流れが悪うございます。これはどなたもそう感じ取ってみえるところでございます。けさほどからそれぞれの候補者、また有力者の議員さんともお話をしました。吉田新体制がきょうから始まりますので、15人全員がバックアップして、よき議長であっていただきたい。それには、皆様方がいろんなものを乗り越えて、一つの大口町の議員としていいつき合い、そして楽しい和やかな議会活動をしていただけたらなあと、こんなことを強く

要望するものでございます。幸い、今晩懇親会がございます。どうかその場でいろいろなものは洗い流して、あしたからのこの新しい体制に挙党一致で向かえたらなあと、こんなことを心からお願いするものでございます。

また、町長初め執行部の皆様方、本当にいろんなことで1年間御迷惑をかけましたし、ありがとうございました。お世話になりました。今後とも一議員として、私の今までの経験をいろんなことを踏まえながら、議会、そしてまた執行部とのそうしたことにも携わっていけたらなあと、こんなことで今覚悟を決めておるところでございますので、今後ともよろしくお願いを申し上げたいと思います。

終わりになりましたが、そうしたことで、この体制を皆さんの力ですばらしい大口町議会、 そして吉田議長が県の理事会で第一歩を力強く踏み締めていただきますためにも、ひとつ一生 懸命皆様方も激励をしていただきたいと、こんなことを思っております。

どうか皆様方お元気で、より以上の議員活動に御精進賜りますことを心からお願いを申し上げ、私の退任のあいさつとさせていただきます。1年間本当にありがとうございました。お世話になりました。

議長(吉田正輝君) ここで暫時休憩といたします。

(午前 9時55分)

議長(吉田正輝君) それでは休憩を閉じ、会議を再開いたします。

(午前 9時57分)

(副議長 倉知敏美君、除斥に該当するため退場)

議長(吉田正輝君) 先ほどの休憩中に、副議長 倉知敏美君から副議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。副議長辞職の件は急施事件と認め、日程の順序を変更し、日程第6として直ちに議題とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、副議長辞職の件は急施事件と認め、日程 第6として議題とすることに決定いたしました。

副議長の辞職について

議長(吉田正輝君) 日程第6、副議長の辞職についてを議題といたします。

まず、辞職願を議会事務局長に朗読させます。

議会事務局長(近藤 登君) 朗読いたします。

辞職願。平成20年5月8日、大口町議会議長 吉田正輝様、大口町議会副議長 倉知敏美。 今般一身上の都合により副議長の職を辞したいので、許可されるよう願い出ます。

以上です。

議長(吉田正輝君) お諮りいたします。倉知敏美君の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、倉知敏美君の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

(12番 倉知敏美君 入場・復席)

議長(吉田正輝君) ここで暫時休憩といたします。

(午前 9時58分)

議長(吉田正輝君) 休憩を閉じ、会議を再開いたします。

(午前 9時59分)

議長(吉田正輝君) ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。ここで日程の順序を変更し、日程第7として副議長の選挙を行いたいと 思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、日程の順序を変更し、日程第7として副議長の選挙を行うことに決定いたしました。

副議長の選挙について

議長(吉田正輝君) 日程第7、副議長の選挙を行います。

選挙は投票によって行います。

議場の閉鎖をいたします。

(議場閉鎖)

議長(吉田正輝君) ただいまの出席議員数は15名です。

立会人を指名いたします。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に11番 齊木一三君、12番 倉知敏美君を指名 いたします。 投票用紙を配付いたします。

念のために申し上げます。投票は単記無記名であります。

(投票用紙配付)

議長(吉田正輝君) 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

(投票箱点検)

議長(吉田正輝君) 異状なしと認めます。

これより投票に移ります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、1番議席から順次投票願います。

(投票)

議長(吉田正輝君) 投票漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。

齊木一三君、倉知敏美君、開票の立ち会いをお願いいたします。

(開票)

議長(吉田正輝君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数15票、これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

有効投票15票、無効投票ゼロ票です。有効投票のうち、齊木一三君15票、以上のとおりでございます。

この選挙の法定得票数は4票です。よって、齊木一三君が副議長に当選されました。 議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

議長(吉田正輝君) ただいま副議長に当選されました齊木一三君が議場におられますので、 本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

当選されました齊木一三君より発言を求められておりますので、よろしくお願いいたします。 齊木一三君。

新副議長(齊木一三君) 皆様、改めましておはようございます。

議長より発言のお許しをいただきましたので、一言ごあいさつをさせていただきます。

ただいまは副議長選出ということで、満場一致で御推挙をいただきましたこと、心から厚く 御礼を申し上げる次第でございます。大任を拝し、身の引き締まる思いでございます。今後は 気持ちを一層引き締め、この重責を汚さぬよう、皆様方にさらなる御指導、御支援、御協力を 賜り、議長のよき補佐役となり、議会の発展のために議会運営に力を尽くし、さらには大口町 発展に努めてまいりたいと、このように思っております。

甚だ簡単ではございますが、さらなる御支援をいただきまして、この議会活動がスムーズにまいりますように心からお願いを申し上げまして、就任のごあいさつとさせていただきます。 本日はどうもありがとうございました。

議長(吉田正輝君) 前副議長 倉知敏美君より発言を求められておりますので、よろしくお願い申し上げます。

倉知敏美君。

前副議長(倉知敏美君) 改めまして、皆様おはようございます。

議長さんのお許しをいただきましたので、一言お礼を申し上げたいと思います。

昨年の今ごろ、皆様方の御推挙をいただきまして、副議長という大役を仰せつかりました。 時のたつのは本当に早いもので、もう1年が過ぎてしまいました。その間、いろんな出来事が 起こりましたが、その都度自分なりに全力投球してまいったつもりでございますが、その器量 のなさと申しますか、不徳のいたすところで、前議長さん初め皆様方に多大な御迷惑をおかけ したことであろうと、今反省の日々でございます。しかし、まあまあ何とかきょうこのときを 迎えることができましたこと、ひとえに皆様方の温かい御理解・御支援、御協力のたまものと 本当に心から感謝しておりまして、心から厚く御礼申し上げたいと思っております。

今後は深い内省のもと、皆様方とともに少子高齢化、そして地方分権という大変難しい時代、まことに微力ではありますが、住民のためにも町政のお役に立つべく一生懸命努力してまいりたい、一生懸命頑張っていきたい、そんなふうに考えております。どうぞ皆様、今後とも格別の御指導、御鞭撻を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

最後に、皆様方のさらなる御健勝と大口町のますますの発展を御祈念申し上げまして、お礼 のごあいさつとさせていただきます。本当にありがとうございました。

議長(吉田正輝君) ここで暫時休憩といたします。

(午前10時12分)

議長(吉田正輝君) それでは休憩を閉じ、会議を再開いたします。

(午前11時06分)

常任委員会委員の選任について

議長(吉田正輝君) 日程第8、常任委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。常任委員会委員の選任については、委員会条例第6条第1項の規定により、議長において指名いたします。

総務文教常任委員会の委員の指名を行います。田中一成君、柘植満君、岡孝夫君、丹羽勉君、 木野春徳君、齊木一三君、酒井久和君、私告田正輝の以上8名でございます。

健康福祉常任委員会の委員の指名を行います。吉田正君、柘植満君、宮田和美君、酒井廣治 君、土田進君、鈴木喜博君、宇野昌康君、以上7名でございます。

環境建設常任委員会の委員の指名を行います。田中一成君、宮田和美君、酒井廣治君、丹羽勉君、土田進君、鈴木喜博君、倉知敏美君、以上7名でございます。

議会広報常任委員会の委員の指名を行います。吉田正君、柘植満君、岡孝夫君、宮田和美君、 土田進君、木野春徳君、以上6名でございます。

以上のとおり指名をいたしたいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名した方をそれぞれの常任委員会の委員に選任することに決定いたしました。

続いて、休憩中の全協において、各常任委員会の正・副委員長の互選をしていただいておりますので、発表します。

総務文教常任委員長 柘植満君、副委員長 丹羽勉君。

健康福祉常任委員長 吉田正君、副委員長 酒井廣治君。

環境建設常任委員長一鈴木喜博君、副委員長 宮田和美君。

議会広報常任委員長 土田進君、副委員長 岡孝夫君。

以上のとおり決定いたしました。

議会運営委員会委員の選任について

議長(吉田正輝君) 続いて日程第9、議会運営委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第6条第1項の規定 により、議長において指名いたします。

吉田正君、田中一成君、柘植満君、土田進君、鈴木喜博君、齊木一三君、宇野昌康君、私吉田正輝、以上8名を指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました方を議会運営

委員会委員に選任することに決定いたしました。

続いて、休憩中の全協において、議会運営委員会の正・副委員長の互選をしていただきましたので、発表をいたします。

議会運営委員長 田中一成君、副委員長 鈴木喜博君。

以上のとおり決定いたしました。

愛知県尾張水害予防組合会議員の選挙について

議長(吉田正輝君) 日程第10、愛知県尾張水害予防組合会議員の選挙を行います。

お諮りいたします。愛知県尾張水害予防組合会議員の選挙については、地方自治法第118条 第2項の規定により、指名推選としたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決定 いたします。

お諮りいたします。指名の方法については、議長が指名することにいたしたいと思います。 御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、議長が指名することに決定いたしま した。

愛知県尾張水害予防組合会議員に、大森智君、岡孝夫君、以上2名を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしましたとおり、大森智君及び岡孝夫君 を当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしましたとおり当選されました。

当選されました方に、本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。 お諮りいたします。慣例により、議長は一部事務組合の議員を兼務しないことになっており ますので、私吉田正輝は、江南丹羽環境管理組合議会議員を辞任いたします。また、酒井久和 君から、愛北広域事務組合議会議員の辞任の申し出がありました。

よって、欠員が生じた一部事務組合議会議員の選挙を本日の日程に追加し、追加日程第11としたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、欠員となりました一部事務組合議会

議員の選挙を日程に追加し、追加日程第11とすることに決定いたしました。

一部事務組合議会議員の選挙について

議長(吉田正輝君) 追加日程第11、一部事務組合議会議員の選挙を行います。

お諮りいたします。欠員となりました一部事務組合議会議員の選挙については、地方自治法 第118条第2項の規定により指名推選といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決定 いたします。

お諮りいたします。指名の方法については、議長が指名することにいたしたいと思います。 御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、議長が指名することに決定いたしま した。

江南丹羽環境管理組合議会議員に岡孝夫君、愛北広域事務組合議会議員に柘植満君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしましたとおり、当選人として定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしましたとおり当選されました。

当選されました方に、本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。 お諮りいたします。統合中学校建設特別委員会委員長 酒井久和君、副委員長 齊木一三君 から、それぞれ正・副委員長の辞任の申し出がありました。また、木野春徳君からは特別委員 会委員の辞任の申し出がありました。

よって、欠員が生じた特別委員会委員の選任を本日の日程に追加し、追加日程第12としたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、欠員となりました特別委員会委員の 選任を日程に追加し、追加日程第12とすることに決定いたしました。

特別委員会委員の選任について

議長(吉田正輝君) 追加日程第12、特別委員会委員の選任を行います。

お諮りいたします。統合中学校建設特別委員会委員の選任については、委員会条例第6条第 1項の規定により、議長において丹羽勉君を指名いたします。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名いたしました丹羽勉君 を統合中学校建設特別委員会委員に選任することに決定いたしました。

続いて、休憩中の全協において、統合中学校建設特別委員会の正・副委員長の互選をしていただきましたので、発表をいたします。

統合中学校建設特別委員長 齊木一三君、副委員長 柘植満君。

以上のとおり決定いたしました。

ここで暫時休憩といたします。

(午前11時16分)

議長(吉田正輝君) 休憩を閉じ、会議を再開いたします。

(午前11時19分)

議長(吉田正輝君) 休憩中に、議会運営委員長、議会広報常任委員長及び統合中学校建設特別委員長から所管事務のうち、会議規則第73条の規定によってお手元に配付いたしました議会閉会中の継続審査・調査の申し出がありました。

お諮りいたします。閉会中の継続審査・調査の申し出についてを日程に追加し、追加日程第13とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。よって、閉会中の継続審査・調査の申し出についてを日程に追加し、追加日程第13とすることに決定いたしました。

閉会中の継続審査・調査の申し出について

議長(吉田正輝君) 追加日程第13、閉会中の継続審査・調査の申し出についてを議題といたします。

お諮りいたします。各委員長から提出された議会閉会中の継続審査・調査の申し出については、申出書のとおり閉会中の継続審査・調査とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉田正輝君) 異議なしと認めます。したがって、各委員長からの申し出のとおり閉会

中の継続審査・調査とすることに決定いたしました。

閉会の宣告

議長(吉田正輝君) 以上で、本臨時会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。 これをもって平成20年第5回大口町議会臨時会を閉会いたします。

(午前11時22分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためにここに署名する。

大口町議会議長 宇野昌康

大口町議会新議長 告田正輝

大口町議会副議長 倉 知 敏 美

大口町議会議員 丹羽 勉

大口町議会議員 土 田 進